



がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima  
2026年度がん看護インテンシブコースⅡ

遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース（インテンシブコース）

「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに  
応えるケアの質向上を推進する看護師養成」

遺伝/ゲノム医療における倫理的課題に  
対する高度実践看護

① 竹下 啓 先生 10:05～11:05

(東海大学医学部医療倫理学領域 教授)

「遺伝/ゲノム医療における倫理的課題の現状と展望」

② 中村由唯先生 11:10～12:10

(佐久総合病院佐久医療センター看護部 遺伝看護専門看護師)

「遺伝/ゲノム医療における看護師の倫理調整  
—患者・家族・医療者をつなぐ看護の役割—」

2026年6月27日(土)

10:00～12:15

WEB開催

※**参加費無料**ですが、

**事前申し込み**が必要です

あなたの  
倫理的思考の  
枠組みを  
ひろげてください

参加締切  
6月20日まで

参加申し込み方法：下記URLまたは、右記のQRコードを読み取ってお申し込みください。

※ご所属、氏名、職種、メールアドレスの登録が必要です。

<https://forms.office.com/r/mqwmpJZYuk>

主催：高知県立大学大学院看護学研究科 山口大学大学院医学系研究科保健学専攻  
愛媛大学大学院医学系研究科 鳥取大学大学院医学系研究科医科学専攻



## ■ 講師紹介

# 竹下 啓 先生

慶應義塾大学医学部をご卒業後、北里大学北里研究所病院総合内科部長・医療安全管理室長を経て、2015年に青山学院大学教育人間科学部教授、2018年に東海大学医学部医療倫理学領域の教授、および、東海大学医学部附属病院遺伝子診療科長にご就任されています。現在では、医療倫理学を専門にしながら、がんゲノム医療に携わっておられます。

## ■ 内容

ゲノム医療の普及に伴い、医療従事者が遺伝に関する倫理的問題について考える機会が増えてきております。本講演では、遺伝/ゲノム医療における倫理的課題を俯瞰し、どのように考えたらよいか、学生の皆さんでもわかりやすく解説頂く予定です！



## ■ 講師紹介

# 中村 由唯 先生

2010年に信州大学医学部保健学科卒業され、佐久総合病院入職にて外科混合病棟、集中治療室勤務を経て、2020年新潟大学大学院保健学研究科博士前期課程看護学分野遺伝看護専門看護師コースを修了され、現在は入退院支援室に所属しながら、遺伝診療科医師と共に長野県東信地区における遺伝医療・看護に従事されています。また、がんゲノム医療コーディネーターとしてがんゲノム医療においてもご活躍されておられます。

## ■ 内容

遺伝/ゲノム医療の現場ではすぐに『答え』を出せない場面があります。患者さんや家族の迷いや気持ちに寄り添い、納得して選べるよう支える「倫理調整」と看護の役割について、ご講演頂く予定です。